

冬期に雪などの影響により路面の状況が悪化し、自転車のご利用上、安全を確保することが困難なエリア(札幌、上田・千曲)では冬期休業期間を設けています。

例年、冬本番前の11月頃にサービスをクローズする札幌エリアのポロクルでは、長期にわたる冬期休業期間を活用して大きく分けて4つの業務を行っています。

- ① **自転車の保守**：積雪量も多い地域であるため自転車だけではなく、ポートもすべて撤去し倉庫内に保管します。その際、自転車のメンテナンスを行い、古くなった部品の交換や、車体広告の撤去作業を行い、来期も安心してご利用いただけるよう自転車の保守に努めます。
- ② **ポート開拓**：ポートの撤去が終わると来期のポート設置計画を立てます。ポートは毎年、すべての地権者へ契約更新の確認を実施し、同時にポートの新規開拓営業も行い、より利用しやすい環境になるようポートの拡充の業務に注力しています。雪が溶けサービスが再開する2週間ほど前から、順次ポートの設置と自転車の配置作業を行います。
- ③ **理事会の開催**：理事会を開き、今期の事業活動の報告や、来期の事業計画・他社との連携事業など今後の方向性を決めます。
- ④ **広報業務**：毎年サービス開始時には開始式を開き、地元のテレビ局をはじめマスメディア関係企業にプレスリリース配信します。当日は行い囲み取材を行い、大々的にメディアに露出するよう広報業務にも積極的に取り組んでいます。

